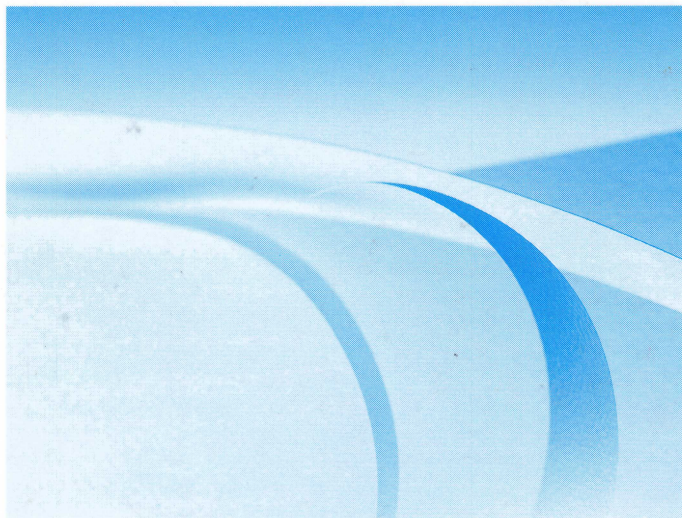


自分史 航跡・Ⅱ 追憶



ごあいさつ

顧みれば、昭和36年8月柳井市において小児科医院を開設して以来43周年を迎える事になりました。

今年は卒業後50有余年、半世紀の間小児科医として子ども達と共に歩んで参りました。子ども達の為に何か出来る事を心に秘めながら気力・体力・創造性を生かして今日まで頑張っ参りました。

その長い年月を無事に過ごす事が出来たのも、多くの皆様方のご支援によるもので感謝の言葉あるのみです。その長い年月を蔭で支えて下さった多くの方々に感謝と敬意を表し、心よりお礼を申し上げます。

まだ余力は残っているものの、今年は予定の年齢に達しました。いつ幕を閉じてもおかしくない歳になり、後は天命に任せて生かされて生きていくのみです。しかし、元気である間は地域医療に少しでも役立てば、微力ながらも子ども達の為に尽力するつもりで頑張りたいと考えております。本当に長い間有り難うございました。

謝恩の気持ちの一端をこの自分史「航跡Ⅱ・追憶」と共に贈らせて戴きます。